特許協力条約

PCT

国際予備審査報告

REC'B 17 JUL. 1998

WIPO PCT

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

	人又は代理人 類記号 660348	今後の手続きにつ	いては、国際予備審査報 IPEA/4	報告の送付通知(様式 1 6)を参照すること	
	出願番号 _. T/JP97/01893	国際出願日(日.月.年)	04.06.97	優先日 (日.月.年) 07	. 06. 96
国際	特許分類(I P C) Int. Cl° C 1 2 N 1 5 / 1 2, A	61K31/70,	C12N5/10,C0	7K14/82,C0	7 K 1 6 / 3 2
出願。	人(氏名又は名称) 伊東 恭悟	•			
1.	国際予備審査機関が作成したこの回	国際予備審査報告を		C T 3 6 条) の規定に	従い送付する。
2.	この国際予備審査報告は、この表紀	氏を含めて全部で _	3 ~-:	ジからなる。	
	□ この国際予備審査報告には、M 査機関に対してした訂正を含む (PCT規則70.16及びPCT この附属書類は、全部で	身明細書、請求の節	囲及び/又は図面も添ん 子参照)		はこの国際予備
3.	この国際予備審査報告は、次の内容	学を含む。			
	I X 国際予備審査報告の基礎		•		
	Ⅱ 【】 優先権				
	Ⅲ	上の利用可能性につ	Oいての国際予備審査報	告の不作成	
	IV 開の単一性の欠如				
	V X PCT35条(2)に規定すの文献及び説明VI ある種の引用文献	「る新規性、進歩性	又は産業上の利用可能性	生についての見解、そ	れを裏付けるた
	VII 国際出願の不備				
	VII 国際出願に対する意見				
	·				
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
国際	予備審査の請求書を受理した日 27.10.97	·	国際予備審査報告を作	F成した日 7.07.98	
名称及	及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番	∳3号	特許庁審査官(権限の	意	4B 945 線 3449

	予備審査	報告は下記	己の出願書類	頁に基づいて作成 <i>さ</i>	された。 (法第69	条 (PCT14条)	の規定に基づく命
応答する	ために提	出された差	きし替え用紙	は、この報告書に	こおいて「出願時」	とする)	
X 出願時	の国際出	顧書類					•
□ 明細書	第	,		ページ、	出願時のもの		
明細書	-,-			ページ、		の請求書と共に提と	Hされたもの
明細書				ページ、			商と共に提出された。
明細書	第			ページ、		付の書館	前と共に提出された。
□ 請求の	範囲 第			項、	出願時に提出る	されたもの	
請求の				項、		の規定に基づき補正	
請求の				項、	国際予備審查の	の請求書と共に提出	
請求の 請求の				項、 項、			簡と共に提出された。 簡と共に提出された。
□ 図面	第			ーーーページ/図	、出願時に提出る	されたもの	
図面	第			――ページ/図		の請求書と共に提出	出されたもの
図面	第			ページ/図			前と共に提出された。
図面	第		•	ページ/図		 付の書館	育と共に提出された。
補正により明細書		の書類が削		ページ			
□ 請求の				項			
				ページ/図			
	777					,	
							さてされたものと認め
れるの	で、その	補正がされ		したように、補正 のとして作成した			とてされたものと認め
れるの		補正がされ					とてされたものと認る
れるの	で、その	補正がされ					とてされたものと認る
れるの	で、その	補正がされ					とてされたものと認め
れるの	で、その	補正がされ					とてされたものと認め
れるの	で、その	補正がされ					とてされたものと認る
] れるの 追加の意	で、その 見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	.。(PCT規則7	0.2(c))	·.
] れるの 追加の意	で、その 見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	.。(PCT規則7	0.2(c))	·.
」 れるの 追加の意	で、その 見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	.。(PCT規則7	0.2(c))	·.
」 れるの 追加の意	で、その 見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	.。(PCT規則7	0.2(c))	·.
] れるの 追加の意	で、その 見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	·.
] れるの 追加の意	で、その 見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	
] れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0, 2(c))	
】 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0, 2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0, 2(c))	
」 れるの 追加の意	で、その見(必要	補正がされならば)	なかったも	のとして作成した	-。(PCT規則7	0.2(c))	

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP97/01893

文献及び説明			
		•	
新規性 (N)	請求の範囲	1 - 1 1	
	胡水炒耙田		
進歩性(IS)	請求の範囲	1-11	
•	請求の範囲		
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲	1-11	
	請求の範囲		
文献及び説明			
きま みか四 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	サントナが叩げ 同		♪. ↓ ~±トエプッヒン
請求の範囲1~11に記 変発明に関連があると認めら	載された発明は、国 れる文献に記載され	院調査報告に表示され ておらず 当業者にと	た又献及びii って自明なす
のでもない。		Caoby, Jakarec	2 (H)) (A)
	•		
	•		
			·

PATENT COOPERATION TREATY

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT	To:
NOTIFICATION OF ELECTION (PCT Rule 61.2) Date of mailing:	United States Patent and Trademark Office (Box PCT) Crystal Plaza 2 Washington, DC 20231 ETATS-UNIS D'AMERIQUE
11 December 1997 (11.12.97)	in its capacity as elected Office
International application No.: PCT/JP97/01893	"Applicant's or agent's file reference: 660348
International filing date: 04 June 1997 (04.06.97)	Priority date: 07 June 1996 (07.06.96)
Applicant: ITOH, Kyogo et al	
1. The designated Office is hereby notified of its election made X in the demand filed with the International preliminary 27 October 199 in a notice effecting later election filed with the Intern 2. The election X was was not was not was not was not Rule 32.2(b).	Examining Authority on: 37 (27.10.97) ational Bureau on: ate or, where Rule 32 applies, within the time limit under
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland Facsimile No.: (41-22) 740.14.35	Authorized officer: J. Zahra Telephone No.: (41-22) 338.83.38

19/202047
PATENT COOPERATION TREATY 5060

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT

NOTIFICATION CONCERNING DOCUMENT TRANSMITTED

To:

United States Patent and Trademark Office (Box PCT) Crystal Plaza 2 Washington, DC 20231 ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE

Date of mailing (day/month/year) 20 November 1998 (20.11.98)

in its capacity as elected Office

International application No.

PCT/JP97/01893

International filing date (day/month/year) 04 June 1997 (04.06.97)

Applicant

ITOH, Kyogo et al

The International Bureau transmits herewith the following documents and number thereof:

copy of the English translation of the international preliminary examination report (Article 36(3)(a))

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

Sean Taylor

Telephone No.: (41-22) 338.83.38 Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

INTERNATIONAL FORM

BUDAPEST TREATY ON THE INTERNATIONAL RECOGNITION OF THE DEPOSIT OF MICROORGANISMS FOR THE PURPOSES OF PATENT PROCEDURE

RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL DEPOSIT

issued pursuant to Rule 7.1 by the INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY identified at the bottom of this page.

NAME AND ADDRESS OF DEPOSITOR

NAME: Kyogo ITOH

ADDRESS:

2-25-9, Keyaki-dai, Kiyama-cho,

Miyaki-gun, Saga-ken

1. IDENTIFICATION OF THE MICROORGANISMS

Identification reference given by the (Deposit No.)
DEPOSITOR
E. coli JM109 (K3)
FERM BP-5951

2. SCIENTIFIC DESCRIPTION AND PROPOSED TAXONOMIC DESIGNATION

The microorganism identified under I above was accompanied by:

a scientific description

a proposed taxonomic designation

3. RECEIPT AND ACCEPTANCE

This International Depositary Authority accepts the microorganism as identified under 1 above, which was received by it on May 22, 1997 (dated of the original deposit).

4. RECEIPT OF REQUEST FOR TRANSFER

This International Depositary Authority received the microorganism as recited in the above item 1 on , (dated of the original deposit) and then received a request for transfer the original deposit to International deposition under Budapest Treaty on ,

5. INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY

Name:

National Institute of Bioscience and Human-Technology Agency of Industrial Science and Technology

Michio OISHI, Dr., DIRECTOR GENERAL.

Address: 1-3, Higashi 1-chome, Tsukuba-shi, Ibaraki-ken, 305, JAPAN

May 23, 1997



特許手続上の微生物の寄託の国際的承認 に関するプタペスト条約

下記国際寄託当局によって規則7.1に従い 発行される。

原寄託についての受託証

BUDAPEST TREATY ON THE INTERNATION NAL RECOGNITION OF THE DEPOSIT OF MICROORGANISMS FOR THE PURPOSES OF PATENT PROCEDURE

RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL DEPOSIT

issued pursuant to Rule 7.1 by the INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY identified at the bottom of this page.

氏名 (名称)

伊東 恭悟

寄託者

あて名 〒

佐賀県三養基郡基山町けやき台2-25-9

殿

1.	徴	#	5511	മ	害	示
1.	ᄦ	ᇁ	72	v,	ユて	//\

(寄託者が付した識別のための表示) E. coli JM109(K3)

(受託番号)

FERM BP- 5951

- 2. 科学的性質及び分類学上の位置
 - 1欄の微生物には、次の事項を記載した文書が添付されていた。
 - 科学的性質
 - 分類学上の位置
- 3. 受領及び受託

本国際寄託当局は、 平成 9年 5月22日(原寄託日)に受領した1欄の微生物を受託する。

4. 移管請求の受領

本国際寄託当局は、

年 月

月 日 (原寄託日) に1欄の微生物を受領した。

そして、

Ξ.

月

日 に原寄託よりブダベスト条約に基づく寄託への移管請求を受領した。

5. 国際寄託当局

名 称:

通商産業省工業技術院生命工学工業技術研究所

National In State Bioscience and Human-Technology
Agency of Configural Science and Technology

所長 大石 道典院出院工序

DESERVED. , DIRECTOR GENERAL.

Michi 全海等流流

あて名: 日本国 茨 城で原に記して 市東 1 丁 目 1 番 3 号 (郵便番号305)

1-3, Higashi 1 chome Tsukuba-shi Ibaraki-ken

305, JAPAN

平成 9年 (1997) 5月23日

(translation)

INTERNATIONAL FORM

BUDAPEST TREATY ON THE INTERNATIONAL RECOGNITION OF THE DEPOSIT OF MICROORGANISMS FOR THE PURPOSES OF PATENT PROCEDURE

RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL DEPOSIT

issued pursuant to Rule 7.1 by the INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY identified at the bottom of this page.

NAME AND ADDRESS OF DEPOSITOR

NAME: Kyogo ITOH

ADDRESS:

2-25-9, Keyaki-dai, Kiyama-cho,

Miyaki-gun, Saga-ken

IDENTIFICA		

Identification reference given by the DEPOSITOR
KE-4CTL Green by the FERM BP-5954

2. SCIENTIFIC DESCRIPTION AND PROPOSED TAXONOMIC DESIGNATION

The microorganism identified under I above was accompanied by:

a scientific description

a proposed taxonomic designation

3. RECEIPT AND ACCEPTANCE

This International Depositary Authority accepts the microorganism as identified under 1 above, which was received by it on May 23, 1997 (dated of the original deposit).

4. RECEIPT OF REQUEST FOR TRANSFER

This International Depositary Authority received the microorganism as recited in the above item 1 on , (dated of the original deposit) and then received a request for transfer the original deposit to International deposition under Budapest Treaty on , .

5. INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY

Name: National Institute of Bioscience and Human-Technology Agency of

Industrial Science and Technology

Michio OISHI, Dr., DIRECTOR GENERAL.

Address: 1-3, Higashi 1-chome, Tsukuba-shi, Ibaraki-ken, 305, JAPAN

May 23, 1997



INTERNATIONAL FORM



特許手続上の微生物の寄託の国際的承認 に関するプタペスト条約

下記国際寄託当局によって規則7.1に従い 発行される。

原寄託についての受託証

伊東 恭悟

寄託者

あて名。テ

氏名 (名称)

殿

PATENT PROCEDURE

DEPOSIT

BUDAPEST TREATY ON THE INTERNATIONAL RECOGNITION OF THE DEPOSIT OF MICROORGANISMS FOR THE PURPOSES OF

RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL

issued pursuant to Rule 7.1 by the INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY

identified at the bottom of this

佐賀県三養基郡基山町けやき台2-25-9

| 微生物の表示 (寄託者が付した識別のための表示) (受託番号) KE-4CTL FERM BP- 5954 . 科学的性質及び分類学上の位置 1欄の微生物には、次の事項を記載した文書が添付されていた。 科学的性質 分類学上の位置 3. 受領及び受託 本国際寄託当局は、 平成 9 年 5 月 2 3 日 (原寄託日) に受領した1 欄の微生物を受託する。 4.移管請求の受領 本国際寄託当局は、 日(原寄託日)に1欄の微生物を受領した。 そして、 月 日 に原寄託よりプダペスト条約に基づく寄託への移管請求を受領した。 5. 国際寄託当局 通商産業省工業技術院生命工学工業技術研究所 National Institute participate Bioscience and Human-Technology
Agency of And Millrial Science and Technology 名 称: 所長 大石 道教 記憶生命 乙醇 Michic OFSIGNID DIRECTOR GENERAL. あて名: 日本国茨 気 [CTX] 市 東 1 丁 目 1 番 3 号 (郵便番号305) 1-3, Higashi 1 chome Tsukuba-shi Ibaraki-ken

305, JAPAN

平成 9年(1997)

INTERNATIONAL FORM

BUDAPEST TREATY ON THE INTERNATIONAL RECOGNITION OF THE DEPOSIT OF MICROORGANISMS FOR THE PURPOSES OF PATENT PROCEDURE

RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL DEPOSIT

issued pursuant to Rule 7.1 by the INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY identified at the bottom of this page.

NAME AND ADDRESS OF DEPOSITOR

NAME: Kyogo ITOH

ADDRESS:

2-25-9, Keyaki-dai, Kiyama-cho,

Miyaki-gun, Saga-ken

1. IDENTIFICATION OF THE MICROORGANISMS

Identification reference given by the (Deposit No.) DEPOSITOR

esophageal cancer cell line KE-4 FERM BP-5955

2. SCIENTIFIC DESCRIPTION AND PROPOSED TAXONOMIC DESIGNATION

The microorganism identified under I above was accompanied by:

a scientific description

a proposed taxonomic designation

3. RECEIPT AND ACCEPTANCE

This International Depositary Authority accepts the microorganism as identified under 1 above, which was received by it on May 23, 1997 (dated of the original deposit).

4. RECEIPT OF REQUEST FOR TRANSFER

This International Depositary Authority received the microorganism as recited in the above item 1 on (dated of the original deposit) and then received a request for transfer the original deposit to International deposition under Budapest Treaty on

5. INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY

Name: National Institute of Bioscience and Human-Technology Agency of Industrial Science and Technology

Michio OISHI, Dr., DIRECTOR GENERAL.

Address: 1-3, Higashi 1-chome, Tsukuba-shi, Ibaraki-ken, 305, JAPAN

May 23, 1997

特許手続上の後生物の寄託の国際的承認 に関するプタペスト条約

下記国際寄託当局によって規則7.1に従い 発行される。

原寄託についての受託証

BUDAPEST TREATY ON THE INTERNATIONAL RECOGNITION OF THE DEPOSIT OF MICROORGANISMS FOR THE PURPOSES OF PATENT PROCEDURE

RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL DEPOSIT

is sued pursuant to Rule 7.1 by the INTERNATIONAL DEPOSITARY AUTHORITY identified at the bottom of this page.

氏名 (名称)

伊東 恭悟

寄託者

あて名 〒

男

佐賀県三養基郡基山町けやき台2-25-9

1.	
(寄託者が付した識別のための表示) 食道癌細胞株KE-4	(受託番号) FERM BP- 5955
2. 科学的性質及び分類学上の位置	<u> </u>
1 欄の微生物には、次の事項を記載した文書が添付されていた。	
■ 科学的性質 ■ 分類学上の位置	
3. 受領及び受託	
本国際寄託当局は、 平成 9 年 5 月 2 3 日 (原寄託日) に受領した1	欄の徴生物を受託する。
4. 移管請求の受領	
本国際寄託当局は、 年 月 日(原寄託日)に1欄の後生 そして、 年 月 日 に原寄託よりプダベスト条約に基づく	
5. 国際寄託当局	
通商産業省工業技術院生命工学工業技術研究	
National Institution of Bioscience and H 名称: Agency Zoffin Will rial Science and 所長大石道夫記述	uman-Technology Technology
	番 3 号 (郵便番号305)
1-3, Higashi 1 chome Tsukuba-shi Ibarak	i – k e n
305, JAPAN	
平	成 9年(1997) 5月23日

Translation

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

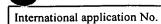
Applicant's or agent's file reference 660348		fication of Transmittal of International y Examination Report (Form PCT/IPEA/416)
International application No. PCT/JP97/01893	International filing date (day/month/year) 04 June 1997 (04/06/97)	Priority date (day/month/year) 07 June 1996 (07/06/96)
International Patent Classification (IPC) or n C12N 15/12, A61K 31/70, C12N	national classification and IPC N 5/10, C07K 14/82, C07K 16/32	
Applicant	ITOH, Kyogo	
Authority and is transmitted to the a	mination report has been prepared by the applicant according to Article 36.	
This report is also accompanies a mended and are the beginning to the first term of the second section.	nied by ANNEXES, i.e., sheets of the descriasis for this report and/or sheets containing 607 of the Administrative Instructions undotal ofsheets.	ption, claims and/or drawings which have rectifications made before this Authority
To do of surface of in	t of opinion with regard to novelty, inventiv	e step and industrial applicability
VI Certain documents VII Certain defects in	nt under Article 35(2) with regard to novelty anations supporting such statement	, inventive step or industrial applicability;
VIII Certain observatio	ns on the international approaches.	
Date of submission of the demand	Date of completion	of this report
27 October 1997 (27/)	10/97)	07 July 1998 (07/07/98)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer	
Facsimile No.	Telephone No.	

International application No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

PCT/JP97/01893

I. Basis of the	e report		
1. This report under Article	has been drawn of the 14 are referred to	on the basis of (Replacement sheets in this report as "originally filed"	which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation and are not annexed to the report since they do not contain amendments.):
\boxtimes	the international	application as originally filed.	
	the description,	pages	, as originally filed,
		pages	, filed with the demand,
			, filed with the letter of,
		pages	, filed with the letter of
	the claims,	Nos.	, as originally filed,
_		Nos.	, as amended under Article 19,
		Nos.	, filed with the demand,
		Nos.	, filed with the letter of,
		Nos.	, filed with the letter of
	the drawings,	sheets/fig	, as originally filed,
		sheets/fig	, filed with the demand,
		sheets/fig	, filed with the letter of,
		sheets/fig	, filed with the letter of
2. The amend	ments have resulte	ed in the cancellation of:	
	the description,	pages	
	the claims,	Nos	
	the drawings,	sheets/fig	
to go	report has been es beyond the disclo observations, if no	osure as filed, as indicated in the	endments had not been made, since they have been considered Supplemental Box (Rule 70.2(c)).
-			



INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

PCT/JP97/01893

atement	*,		ř
Novelty (N)	Claims	1-11	YE
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	1-1/1	YE
	Claims		NC
Industrial applicability (IA)	Claims	1-11	YE
	Claims		NO

2. Citations and explanations

The inventions of claims 1-11 are neither disclosed in any of the documents cited in the ISR nor in the documents considered to be relevant to the present inventions, and they are nonobvious to a person skilled in the art. e.g. expression vectors, the necessary common attribute is the ORF (SEQ ID NO: 2).

Weighing all factors including (1) that the full length ORF (SEQ ID NO: 2) is disclosed and (2) that any substantial variability within the genus arises due to addition of elements that are not part of the inventor's particular contribution, taken in view of the level of knowledge and skill in the art, one skilled in the art would recognize from the disclosure that the applicant was in possession of the genus of DNAs that comprise SEQ ID NO: 2.

Conclusion: The written description requirement is satisfied.

Example 9: Hybridization

Specification: The specification discloses a single cDNA (SEQ ID NO:1) which encodes a protein that binds to a dopamine receptor and stimulates adenylate cyclase activity. The specification includes an example wherein the complement of SEQ ID NO: 1 was used under highly stringent hybridization conditions (6XSSC and 65 degrees Celsius) for the isolation of cDNAs that encode proteins that bind to dopamine receptor and stimulate adenylate cyclase activity. The hybridizing nucleic acids were not sequenced. They were expressed and several were shown to encode proteins that bind to a dopamine receptor and stimulate adenylate cyclase activity. These sequences may or may not be the same as SEQ ID NO: 1.

Claim:

An isolated cDNA that specifically hybridizes under highly stringent conditions to the complement of the sequence set forth in SEQ ID NO: 1,

wherein said nucleic acid encodes a protein that binds to a dopamine receptor and stimulates adenylate cyclase activity.

Analysis:

A review of the full content of the specification indicates that the essential feature of the claimed invention is the isolated nucleic acid that hybridizes to SEQ ID NO: 1 under highly stringent conditions and encodes a protein with a specific function. The art indicates that hybridization techniques using a known DNA as a probe under highly stringent conditions were conventional in the art at the time of filing.

The claim is drawn to a genus of nucleic acids all of which must hybridize with SEQ ID NO: 1 and must encode a protein with a specific activity.

The search of the prior art indicates that SEQ ID NO: 1 is novel and unobvious.

There is a single species disclosed (a molecule consisting of SEQ ID NO: 1) that is within the scope of the claimed genus.

There is actual reduction to practice of the disclosed species.

Now turning to the genus analysis, a person of skill in the art would not expect substantial variation among species encompassed within the scope of the claims because the highly stringent hybridization conditions set forth in the claim yield structurally similar DNAs. Thus, a representative number of species is disclosed, since highly stringent hybridization conditions in combination with the coding function of DNA and the level of

skill and knowledge in the art are adequate to determine that applicant was in possession of the claimed invention.

Conclusion: The claimed invention is adequately described.